

かみかすや わだうちしも  
上粕屋・和田内下遺跡6区

伊勢原市 No.74・205 遺跡



1. 全景 (中世)



2. 溝状遺構 (中世)



3. 掘立柱建物跡 (中世)



4. 土留? (中世～奈良・平安時代)

●主な調査成果

和田内下遺跡6区は、今年度は近世、中世の調査を行っています。近世では溝状遺構が1条確認されたのみでしたが、中世では溝状遺構、円形土坑、掘立柱建物跡が確認されています。掘立柱建物跡は数棟が検出されており、当時は居住域となっていたことがわかりました。さらに中世～奈良・平安時代の包含層掘削を進める中で、土留などが倒壊したものの可能性が考えられる木材なども見つっています。

調査はこれから、奈良・平安時代～古墳時代へと進めていく予定ですが、近接する3区の調査ではこの時代の水田跡が見つかっており、6区でも発見が期待されます。

- 調査期間 2021年6月8日～調査中
- 事業者 国土交通省関東地方整備局
- 調査原因 般国道246号(厚木秦野道路)建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査
- 時代 近世、中世
- 所在地 伊勢原市上粕屋
- 遺跡位置 小田急小田原線伊勢原駅の北西約3kmの谷戸平坦部

